

2022年度(2022年7月~2023年6月)活動報告

代表 小俣一郎

【A】総会・代表選出

- (1) 28期は3年ぶりに総会を開催した。第26回総会を7月17日に開催した。
- (2) 「代表選挙規則」の制定に伴い、第26回総会では代表選挙は行わなかった。

【B】相談役／副代表／役員／幹事／委員会委員長（任期満了時点）

- (1) 〔相談役〕平岡昭三。
- (2) 〔副代表〕吉井正信。
- (3) 〔役員〕1.総務担当：沢村まさひろ／2.政策審議担当：空席／3.女性担当：内山由美子／
4.経理担当：吉井正信／5.名簿担当：小俣一郎／6.会報担当：小俣一郎／
7.管理担当：空席／8.HP担当：小俣一郎／9.ML担当：空席／10.メルマガ担当：小俣一郎。
〔会計監査人〕柳田康雄。
- (4) 〔幹事〕塚崎義人・中島信一郎・西村敏夫・馬場三洋・峯木貴・柳田康雄。
- (5) 〔委員会委員長・副委員長〕会報編集：小俣一郎。
道州制実現推進：小俣一郎。
インターネット：小俣一郎／松井孝司・沢村まさひろ。
21世紀のライフスタイルを考える：峯木貴／松井孝司・内山由美子。

【C】活動方針関連

- (1) 28期も、活動方針は掲げなかった。

【D】運営会議／意見交換会他

- (1) 「第230回運営会議」を7月17日に開催し、28期の新役員、委員会の決定等を行った。
- (2) 「意見交換会」は開催しなかった。

【E】委員会活動

- (1) 〔会報編集〕
「編集会議」は開催せず、メールを活用して会報編集を行った。
- (2) 〔道州制実現推進〕
今年度も道州制推進連盟と合同で活動した。道州制推進連盟は原則2か月に一度スカイプ会議で定例会を開催した。
- (3) 〔インターネット〕
8月12日、10月14日、1月13日、3月10日、5月12日の計5回、スカイプ会議で勉強会を開催し、パソコンの操作確認や情報交換等を行った。
- (4) 〔21世紀のライフスタイルを考える〕
毎月第2日曜日に、「21世紀のライフスタイルを考える会」を開催した。
食糧危機と対策、web3時代の新党立ち上げについて、二人の天才の考える民主主義、参政党とNHK党の戦略、直接民主制の実現は可能か？、折口信夫の古代研究、AIと民主主義、台湾有事、一生に一度は本を出版しましょう、聖徳太子の正体、お一人様の健康対策、グローバル経済で日本は生きのびられるのか、日本最初の教科書といったテーマで議論した。
今年度は、コロナの影響が収まったため、三井クラブでの開催を再開した。なお、オンラインも併用している。

【F】会報・生活者通信／ホームページ／メーリングリスト／メールマガジン

- (1) 「会報・生活者通信」を計5回発行し、会員に送付した。
2月に、会報発行を原則年4回、7月、10月、1月、4月発行に変更した。
- (2) 「生活者主権の会のホームページ」を本年度も改善運用した。
- (3) 昨年6月から「allserver」の調子が悪く、メーリングリストの利用は中止した。
役員連絡は通常メールを活用した。
- (4) 「メールマガジン」は通算155号で、現在休刊状態になっている。

【G】会員数の推移

- (1) 期首(2022年7月1日) 107名→退会7名・新再入会0名→期末(2023年6月30日) 100名。